

1章 式の計算 (教科書 p 12~p 15)

組 番 名前 _____

- 1 教科書 12・13 ページを読みましょう。

赤道のまわりに、地表から 1 m 離してつくった世界一周道路と赤道の長さの差を考えます。

世界一周道路と赤道の長さの差は、13 ページの①~⑤のどれと同じぐらいでしょうか。予想してみましょう。

省略

- 2 教科書 14 ページを読み、自分の予想した結果と比べてみましょう。

- 3 教科書 15 ページの「どうなるかな」の(1)~(5)の数量を表す式を書きましょう。

(1)

(2)

$$3a \text{ (kg)}$$

$$xy \text{ (cm}^2\text{)}$$

(3)

(4)

$$p^2 \text{ (cm}^2\text{)}$$

$$500 - c \text{ (円)}$$

(5)

$$10a + 2b \text{ (円)}$$

- 4 教科書 15 ページを読み、下の _____ にあてはまる語句を書きましょう。

① $3a$ 、 xy 、 p^2 のように、数や文字についての乗法だけでできている式を、単項式 とい

いいます。 c や 500 のような、1 つの文字や 1 つの数も単項式と考えます。

② $10a + 2b$ のように、単項式の和の形で表された式を、多項式 といい、1つ1つの

単項式 $10a$ 、 $2b$ を、多項式 $10a + 2b$ の項 といいます。

- 5 例1を読み、問1に取り組みましょう。

項 → $6a, -b, 5$ 、a の係数 → 6 、b の係数 → -1

1章 式の計算 (教科書 p 15~p 17)

組 番 名前 _____

1 教科書 15 ページの下から 3 行目を読み、_____にあてはまる語句や数を書きましょう。

・ 単項式で、かけあわされている文字の個数を、その式の 次数 といいます。例 4 x, -2 a の次数は 1 で、 5 a b, 3 x² の次数は 2 です。

2 多項式の次数について、教科書 16 ページを読みましょう。

例 $3x^2 - 4x + 6$ の次数は 2 で、 $2x + 5, -7a + 6$ の次数は 1 です。

3 次の _____ に当てはまる語句を書きましょう。

・ 次数が 1 の式を 一次式、次数が 2 の式を 二次式 といいます。

4 教科書 16 ページの [問 2] に取り組みましょう。

(1)

(2)

二次式

一次式

5 教科書 16 ページの「同類項」の部分を読み、[問 3] に取り組みましょう。

(1)

(2)

 $4a + 7a, -6c - 8c$ $xy + -5xy, x + -2x$ 6 同類項は、 $m a + n a = (m + n) a$ を使って、1つの項にまとめることができます。

教科書 16 ページの [例 3] と 17 ページの [例 4] を読み、17 ページの [問 4] に取り組みましょう。

(1)

(2)

 $11a - 5b$ $2x - 5y$

(3)

(4)

 $x^2 - x + 2$ $-2y^2 - y$

1章 式の計算（教科書 p 17～p 18）

組番名前

1 教科書 17 ページの「式の加法、減法」の「どうなるかな」を読み、次の問い合わせに答えましょう。

(1) 姉と弟の代金をそれぞれ式に表しましょう。

$$\text{姉 } 5a + 3b \text{ (円)}, \text{ 弟 } 2a + 5b \text{ (円)}$$

(2) 姉と弟の代金の合計を式に表しましょう。

$$7a + 8b \quad (\text{A})$$

(3) 姉の代金は弟の代金よりいくら多いか式に表しましょう。

$$3a - 2b \text{ (2)}$$

2 教科書 17 ページの例 5 を確認し、問 5 に取り組みましょう。

$$\begin{aligned}
 (1) \quad & (4x - 7y) + (x + 5y) \\
 & = 4x - 7y + x + 5y \\
 & = 5x - 2y
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (2) \quad & (5a - 2b) + (-a - 3b) \\ &= 5a - 2b - a - 3b \\ &= 4a - 5b \end{aligned}$$

3 教科書18ページの**例6**を確認し、**問6**に取り組みましょう。

$$\begin{aligned}(1) \quad & \underline{(5x+2y)} - (3x+y) \\&= 5x + 2y - 3x - y \\&= 2x + y\end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (2) \quad & (3a - 6b) - (2a + 4b) \\ & = 3a - 6b - 2a - 4b \\ & = a - 10b \end{aligned}$$

4 教科書 18 ページの例 7 を確認し、問 7 に取り組みましょう。

$$(1) \quad \begin{array}{r} 2x - 3y \\ +) 4x + 5y \\ \hline 6x + 2y \end{array}$$

$$\begin{array}{r} (2) \\ x+y \\ +) x-y \\ \hline 2x \end{array}$$

5 教科書 18 ページの例 8 を確認し、問 8 に取り組みましょう。

$$(1) \quad \begin{array}{r} 5x - 2y \\ - x - 3y \\ \hline 4x + y \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 6x + y \\ \rightarrow 6x - y - 8 \\ \hline 2y + 8 \end{array}$$

1 教科書 19 ページを読み、分配法則の振り返りをしましょう。

2 教科書 19 ページの [例 1] (数×多項式) と [例 2] (多項式÷数) を確認し、[問 1] に取り組みましょう。

(1)

(2)

$$35x + 28y$$

$$-8a + 12b$$

(3)

(4)

$$3x - 4y$$

$$-2a + b$$

(5)

(6)

$$-4x + 3y$$

$$-a + 3b$$

3 教科書 19 ページの [例 3] (かっこがある式の計算①) と 20 ページの [例 4] (かっこがある式の計算②) を確認し、20 ページの [問 2] に取り組みましょう。

(1)

(2)

$$2(3x - y) + 3(x + 2y)$$

$$3(5a - b) - 2(2a - 2b)$$

$$= 6x - 2y + 3x + 6y$$

$$= 15a - 3b - 4a + 4b$$

$$= 9x + 4y$$

$$= 11a + b$$

(3)

(4)

$$4(a+1) + 2(2a+b-3)$$

$$6(4x+y-2) - 7(x-2y+1)$$

$$= 4a + 4 + 4a + 2b - 6$$

$$= 24x + 6y - 12 - 7x + 14y - 7$$

$$= 8a + 2b - 2$$

$$= 17x + 20y - 19$$

1章 式の計算 (教科書 p 20~p 21)

組 番 名前 _____

1 教科書 20 ページの例5 (かっこがある式の計算③) を確認し、問3に取り組みましょう。

$$(1) \frac{1}{3}(x-2y) + \frac{1}{5}(-x+3y)$$

$$= \frac{1}{3}x - \frac{2}{3}y - \frac{1}{5}x + \frac{3}{5}y$$

$$= \frac{2}{15}x - \frac{1}{15}y \quad \left(\frac{2x-y}{15} \right)$$

$$(2) \frac{1}{4}(3x-y) - \frac{1}{2}(5x-3y)$$

$$= \frac{3}{4}x - \frac{1}{4}y - \frac{5}{2}x + \frac{3}{2}y$$

$$= -\frac{7}{4}x + \frac{5}{4}y \quad \left(\frac{-7x+5y}{4} \right)$$

2 教科書 20 ページの例6 (分数の形の式の計算) を確認し、問4に取り組みましょう。

$$(1) \frac{x+5y}{6} + \frac{-4x+3y}{9}$$

$$= \frac{3(x+5y) + 2(-4x+3y)}{18}$$

$$= \frac{3x+15y-8x+6y}{18}$$

$$= \frac{-5x+21y}{18} \quad \left(-\frac{5}{18}x + \frac{7}{6}y \right)$$

$$(2) \frac{3a-5b}{4} - \frac{a-7b}{8}$$

$$= \frac{2(3a-5b)-(a-7b)}{8}$$

$$= \frac{6a-10b-a+7b}{8}$$

$$= \frac{5a-3b}{8} \quad \left(\frac{5}{8}a - \frac{3}{8}b \right)$$

3 教科書 21 ページの「式の値」の例題と解答を読み、問5に取り組みましょう。

考え方のポイントは、「式を簡単にしてから代入する」です。

$$(1) \text{式を簡単にして}, -6a+2b$$

$$a = -\frac{1}{6}, b = 3 \text{ を代入すると},$$

$$-6 \times \left(-\frac{1}{6} \right) + 2 \times 3$$

$$= 1 + 6$$

$$= 7$$

$$(2) \text{式を簡単にして}, 12a+5b$$

$$a = -\frac{1}{6}, b = 3 \text{ を代入すると},$$

$$12 \times \left(-\frac{1}{6} \right) + 5 \times 3$$

$$= -2 + 15$$

$$= 13$$

4 教科書 21 ページの練習問題に取り組みましょう。(途中の計算はプリントの裏面を利用するとよい)

[1] (1) $4x+10y$

(2) $2a-3b$

(3) $3x-6y$

(4) $3a-13b$

(5) $-x+7y$

(6) $17y$

[2] (1) $\frac{31}{15}x - \frac{1}{15}y - \frac{1}{3} \quad \left(\frac{31x-y-5}{15} \right)$ (2) $\frac{29x-29y}{12} \quad \left(\frac{29}{12}x - \frac{29}{12}y \right)$

1 教科書22ページの「どんなことがわかるかな」を読みましょう。

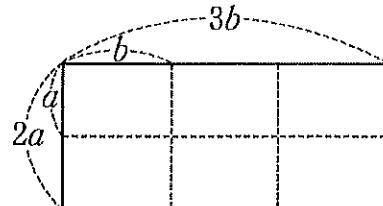
長方形の面積とタイルの枚数には、どんな関係があるでしょうか。

(例) 全体の長方形の面積を考えると $2a \times 3b$

タイル1枚の面積は ab

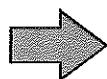
全体の長方形の面積はタイル6枚分なので、

$$2a \times 3b = 6ab \text{ である。}$$



☆ 単項式の乗法のポイント

係数の積に文字の積をかける



$\begin{array}{c} \text{係数の積} \\ 2a \times 3b = 6ab \\ \text{文字の積} \end{array}$

2 教科書22ページの[例1]を確認し、[問1]に取り組みましょう。

(1)

$$-20xy$$

(2)

$$21xy$$

(3)

$$-\frac{5}{3}ab$$

(4)

$$\frac{3}{8}x^2$$

(5)

$$3ab^2$$

(6)

$$8x^2y$$

3 教科書22ページの[例2]を確認し、23ページの[問2]に取り組みましょう。

(1)

$$49a^2$$

(2)

$$3x^3$$

(3)

$$-16x^2$$

(4)

$$3a^3$$